

授業科目名 (J7ABC)

担当者名／七條あけみ、長谷川基子

単位／Credits (3) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format

授業の目標 / Class Objective

- ① 教科書を中心に初中級後半～中級前半レベルの文法、語彙を学び、読解力をつける。
- ② 現実的な内容と機能を学び、自然な日本語が話せるようにする。
- ③ N4 後半レベルを目指す。

教科書 / Textbooks

「Intermediate Japanese」「ワークブック」(The Japan Times) またはこれと同等レベルの教科書

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1回	オリエンテーション 1課会話／単語・会話・文法	16回	5課小テスト① 文法(読み物)	31回	9課小テスト②＋言葉テスト 10課会話1／単語・会話・文法
2回	1課小テスト① 会話2・3／単語・会話・文法	17回	5課小テスト②＋言葉テスト 6課会話1／単語・会話・文法	32回	10課 会話2・3／単語・会話・文法
3回	1課小テスト② 文法(読み物)	18回	6課 会話2・3／単語・会話・文法	33回	10課 言葉テスト 文法(読み物)
4回	1課小テスト③＋言葉テスト 2課会話1／単語・会話・文法	19回	6課小テスト① 文法(読み物)	34回	10課小テスト① 11課会話1／単語・会話・文法
5回	2課小テスト① 会話2・3／単語・会話・文法	20回	6課小テスト②＋言葉テスト 1～6課復習	35回	11課小テスト① 会話2・3／単語・会話・文法
6回	2課小テスト② 文法(読み物)	21回	中間試験 1～6課	36回	11課小テスト② 文法(読み物)
7回	2課小テスト③＋言葉テスト 3課会話1／単語・会話・文法	22回	7課会話1／単語・会話・文法	37回	11課小テスト③＋言葉テスト 12課会話1／単語・会話・文法
8回	3課小テスト① 会話2・3／単語・会話・文法	23回	7課 会話2・3／単語・会話・文法	38回	12課小テスト① 会話2・3／単語・会話・文法
9回	3課小テスト② 文法(読み物)	24回	7課小テスト① 文法(読み物)	39回	12課小テスト② 文法(読み物)
10回	3課小テスト③＋言葉テスト 4課会話1／単語・会話・文法	25回	7課小テスト②＋言葉テスト 8課会話1／単語・会話・文法	40回	12課小テスト③＋言葉テスト 13課会話1／単語・会話・文法
11回	4課 会話2・3／単語・会話・文法	26回	8課 会話2・3／単語・会話・文法	41回	13課会話2・3 単語・会話・文法
12回	4課小テスト① 文法(読み物)	27回	8課小テスト① 文法(読み物)	42回	13課小テスト① 文法(読み物)
13回	4課小テスト② 文法(読み物)	28回	8課小テスト②＋言葉テスト 9課会話1／単語・会話・文法	43回	13課小テスト② 文法(読み物)
14回	4課小テスト③＋言葉テスト 5課会話1／単語・会話・文法	29回	9課 会話2・3／単語・会話・文法	44回	13課小テスト③＋言葉テスト 復習 7～13課
15回	5課 会話2・3／単語・会話・文法	30回	9課小テスト① 文法(読み物)	45回	期末試験 7～13課

* 受講生の理解度と興味・関心によって内容、進度など適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験、期末試験、復習テスト、平常点などで評価。

履修上の注意 / Remarks

N4 前半レベルに達していること。
J7A, B, Cはチームティーチングのため、J7A, B, Cの全てを履修すること。
毎回 宿題(ワークブック)のチェックをするので、必ず自宅学習をすること。
また、授業中は積極的に自分の意見を発表して欲しい。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J7S)

担当者名/Instructor 福盛寿賀子

単位/Credits (1) 単位

学期/Semester (春) 学期

授業形態/Class Format クラス授業 (ペアワーク・ロールプレイ・スピーチ)

授業の目標 / Class Objective

N3後半レベルの会話ができるようになる。
会話に必要な語彙と表現を増やす。

教科書 / Textbooks

『日本語生中継 初中級編』
*他の初中級レベルの会話テキストを使用することもある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1	オリエンテーション	9	中間テスト (スピーチ&RP)
2	1課① 貸す・借りる	10	6課 アルバイトを探す
3	1課② 依頼	11	7課 ほめる・ほめられる
4	2課 電話で予約・変更	12	8課 アドバイスする
5	3課 レストランでの会話	13	9課 申し出る
6	4課 旅行の感想	14	10課 苦情を言う
7	5課 勧める・断る	15	学習のまとめ
8	復習と中間テストの発表について		

成績評価の方法 / Assessment Method

出席・授業態度 10% 授業中のパフォーマンスとスピーチ 20%
中間テスト 30% 期末テスト 40%

履修上の注意 / Remarks

N3レベルをめざす学生であること

キーワード / Keywords

スピーチ、ロールプレイ

授業科目名 (日本語初中級 J7K)

担当者名／Instructor 應地 弥生

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

初中級の漢字（意味・読み）を習得し、基礎的な漢字の力をつける。
また漢語の基本語彙を導入し、N4レベルの読解力を養成する。

教科書 / Textbooks

『 KANJI LOOK AND LEARN 』（ Part3）

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション / Part1・2復習 / L21
- 2回 L21テスト / L22
- 3回 L22テスト / L23
- 4回 L23テスト / L24
- 5回 L24テスト / L25
- 6回 L25テスト / L26
- 7回 L26テスト
- 8回 中間テスト（L21～26）
- 9回 L27
- 10回 L27テスト / L28
- 11回 L28テスト / L29
- 12回 L29テスト / L30
- 13回 L30テスト / L31
- 14回 L31テスト / L32
- 15回 期末テスト（L27～32）

※尚、受講生の理解度・関心等によって内容・進度は適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

小テスト30% 中間テスト30% 期末テスト30% 平常点10%

履修上の注意 / Remarks

N3前半レベルに達していること。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J7R)

担当者名 印道 緑
/Instructor

単位 1単位 学期 1 授業形態 読解中心、一部発表を含む
/Credits /Semester /Class Format

授業の目標 / Class Objective

初級後半の文型・語彙の復習、初中級の文型・語彙の補充。
初中級の文型、語彙を使って、文章が読めるようになる。
N4 後半～N3 前半レベルの読解力をつける。

教科書 / Textbooks

『日本語能力試験スーパー模試 N4・N5』、『日本語能力試験スーパー模試 N3』、出版社アルク
または、それと同等レベルの教科書

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション、速読・精読の方法
- 2回 L1
- 3回 L1小テスト、L2
- 4回 L2小テスト、L3
- 5回 L3小テスト、L4
- 6回 L4小テスト、L5
- 7回 L6
- 8回 中間テスト (L1～L6)
- 9回 L7
- 10回 L7小テスト、L8
- 11回 L8小テスト、L9
- 12回 L9小テスト、L10
- 13回 L10小テスト、L11
- 14回 L11小テスト、L12
- 15回 期末テスト (課題レポートと口頭発表)

なお、受講生の理解度と興味・関心等によって内容・進捗などは適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験・期末試験 60%
平常点 (小テスト、課題等) 30%
授業への寄与度、積極性 10%
達成度、進捗によって変わることがある。

履修上の注意 / Remarks

N4 前半レベルの日本語能力を有していること。

キーワード / Keywords

N3 前半レベル、読解

授業科目名 (J7W)

担当者名／Instructor 石川朋子

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

N3 後半レベルの作文能力を育成する。
J7ABC で学んだ文型を用いた文章を読む。

教科書 / Textbooks

『AN INTEGRATED APPROACH TO INTERMEDIATE JAPANESE』三浦昭、マグロイン花岡直美 著 The Japan Times
『AN INTEGRATED APPROACH TO INTERMEDIATE JAPANESE WORKBOOK』三浦昭、マグロイン花岡直美 著 The Japan Times

※教科書は、学生の状況によって変更することがある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1回 オリエンテーション／ 第1課 紹介
2回 第2課 あいさつ言葉
3回 第3課 日本への留学
4回 第4課 ホームステイ
5回 第5課 大学で
6回 第6課 レストランで
7回 第7課 レクリエーション
8回 第8課 アルバイト探し
9回 第9課 贈り物
10回 第10課 旅行
11回 第11課 ホストファミリーとの問題
12回 第12課 病気になったら
13回 第13課 日本語体験
14回 第14課 日本の女性
15回 第15課 ウチから見た日本、ソトから見た日本

※授業計画は、学生の状況によって変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

作文（文法、語彙、内容、長さ、提出期限など） 50% 作文発表 10% 小テスト 20%
授業への寄与度 20%

履修上の注意 / Remarks

本クラスは、N3 前半レベルの日本語学習を終了した者を対象とする。

キーワード / Keywords

作文 N3

授業科目名 (J8ABC)

担当者名 田吹ともみ 長谷川基子 福本和佳子
/Instructor

単位 3 単位 学期 1 授業形態
/Credits /Semester /Class Format

授業の目標 / Class Objective

- ① 教科書を中心に中級のレベルのことばや文型を学習し、それらを使った会話の練習をする。学習したことを実際のコミュニケーション、行動の場で使えるようにする。
- ② N3 後半レベルをめざす。

教科書 / Textbooks

「できる日本語中級」(アルク)もしくはそれと同等レベルのテキストを使用することもある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1回	オリエンテーション	16回	4課-4	31回	7課 知って楽しむ、
2回	1課-4	17回	4課-5、知って楽しむ	32回	7課テスト、8課-2
3回	1課-1	18回	4課テスト、5課-1	33回	8課-3
4回	1課-3	19回	5課-4	34回	8課-5、知って楽しむ
5回	1課 知って楽しむ	20回	5課-5	35回	8課テスト、9課-1
6回	1課テスト、2課-1	21回	5課 知って楽しむ	36回	9課-2
7回	2課-3	22回	5課テスト、復習	37回	9課-4
8回	2課-5	23回	中間試験	38回	9課-5
9回	2課 知って楽しむ	24回	6課-1	39回	9課 知って楽しむ
10回	2課テスト、3課-1	25回	6課-2	40回	9課テスト、10課-1
11回	3課-2	26回	6課-4	41回	10課-2
12回	3課-3	27回	6課-5、知って楽しむ	42回	10課-4
13回	3課 知って楽しむ	28回	6課テスト、7課-1	43回	10課-5
14回	3課テスト、4課-1	29回	7課-3	44回	復習
15回	4課-3	30回	7課-4	45回	期末試験

※なお、受講生の理解度等によって内容・進度などは適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験、期末試験、復習テスト、平常点などで評価する。

履修上の注意 / Remarks

J8A, B, C はチームティーチングのため、J8A, B, C の全てを履修すること。
予習、復習を必ずすること。
また、授業中はできるだけ日本語を使用し、積極的に発言すること。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J8S)

担当者名/Instructor 福盛寿賀子

単位/Credits (1) 単位

学期/Semester (春) 学期

授業形態/Class Format クラス授業 (ペアワーク・ロールプレイ・スピーチ)

授業の目標 / Class Objective

N2前半レベルの日常会話ができるようになる。
友だちことばと丁寧なことばを使い分けて感じ良く話すことができるようになる。

教科書 / Textbooks

『できる日本語中級』1課～10課 会話の部分
*学生のニーズに応じて他の中級前期レベルの会話テキストを使用することもある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1	オリエンテーション	9	5課② 事故の状況説明
2	1課 説明してさそう	10	6課 アドバイスする
3	2課① お勧めを伝える	11	7課 イベントの説明
4	2課② 希望を伝える	12	8課 許可をもらう
5	3課 お願いする・意見	13	9課 4コマ漫画のストーリーを作る
6	4課 苦情を言う・道聞き	14	10課 忘れもの
7	5課① 助言を求める	15	学習のまとめ
8	中間テスト		

成績評価の方法 / Assessment Method

出席・授業態度 10% 授業中のパフォーマンスとスピーチ 20%
中間テスト 30% 期末テスト 40%

履修上の注意 / Remarks

N3後半レベル以上の学生であること

キーワード / Keywords

スピーチ、ロールプレイ

授業科目名 (日本語中級1 J8K)

担当者名／Instructor 應地 弥生

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

初中級の漢字（意味・読み・書き）を習得し、読み書きの基礎的な力を充実させる。
また漢語の語彙を増やし、N3前半レベルの読解力を養成する。

教科書 / Textbooks

『 KANJI LOOK AND LEARN 』（ Part3）
補助教材

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション / Part1・2復習 / L21
- 2回 L21テスト / L22
- 3回 L22テスト / L23
- 4回 L23テスト / L24
- 5回 L24テスト / L25
- 6回 L25テスト / L26
- 7回 L26テスト
- 8回 中間テスト（L21～26）
- 9回 L27
- 10回 L27テスト / L28
- 11回 L28テスト / L29
- 12回 L29テスト / L30
- 13回 L30テスト / L31
- 14回 L31テスト / L32
- 15回 期末テスト（L27～32）

※尚、受講生の理解度・関心等によって内容・進度は適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

小テスト30% 中間テスト30% 期末テスト30% 平常点10%

履修上の注意 / Remarks

N3後半レベルに達していること。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J8R)

担当者名 印道 緑
/Instructor

単位 1単位 学期 1 授業形態 読解中心、一部発表を含む
/Credits /Semester /Class Format

授業の目標 / Class Objective

初中級の文型・語彙の復習、中級前半の文型・語彙の補充。
中級前半の文型、語彙を使って、文章が読めるようになる。
N3 レベルの読解力をつける。

教科書 / Textbooks

『日本語能力試験スーパー模試 N3』 出版社アルク
または、それと同等レベルの教科書

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1 回 オリエンテーション、速読・精読の方法
- 2 回 L1
- 3 回 L1小テスト、L2
- 4 回 L2小テスト、L3
- 5 回 L3小テスト、L4
- 6 回 L4小テスト、L5
- 7 回 L5小テスト、L6、
- 8 回 L7
- 9 回 中間テスト (L1~L7)
- 10 回 L8
- 11 回 L8小テスト、L9
- 12 回 L9小テスト、L10
- 13 回 L10小テスト、L11
- 14 回 L11小テスト、L12
- 15 回 期末テスト (課題レポートと口頭発表)

なお、受講生の理解度と興味・関心等によって内容・進捗などは適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験・期末試験 60%
平常点 (小テスト、課題等) 30%
授業への寄与度、積極性 10%
達成度、進捗によって変更することがある。

履修上の注意 / Remarks

初中級テキストを修了し、N4 合格レベルの日本語能力を有していること。

キーワード / Keywords

N3 レベル、読解

授業科目名 (J8W)

担当者名／Instructor 石川朋子

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

N2 前半レベルの作文能力を育成する。

教科書 / Textbooks

『できる日本語 中級』嶋田和子 監修 できるにほんご教材開発プロジェクト 著 アルク

※教科書は、学生の状況によって変更することがある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション
- 2回 第1課 自己紹介
- 3回 第2課 買い物のエピソード
- 4回 自由課題作文
- 5回 第3課 将来のことを考えて
- 6回 第4課 おすすめの場所
- 7回 自由課題作文
- 8回 第5課 事故や災害にあった経験
- 9回 第6課 地形や気候を利用した行事／産業
- 10回 自由課題作文
- 11回 第7課 交流
- 12回 第8課 好きな気持ちを伝える
- 13回 自由課題作文
- 14回 第9課 日本語で話したときの経験
- 15回 第10課 心に残っている旅行

※授業計画は、学生の状況によって変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

作文（文法、語彙、内容、長さ、提出期限など） 60% 作文発表 20% 授業への寄与度 20%

履修上の注意 / Remarks

本クラスは、N3 後半レベルの日本語学習を終了した者を対象とする。

キーワード / Keywords

作文 N3 N2

授業科目名 (J9ABC)

担当者名 長谷川基子、七條あけみ 田吹ともみ
/Instructor

単位 3単位 学期 1学期 授業形態
/Credits /Semester /Class Format

授業の目標 / Class Objective

- ① 教科書を中心に中上級レベルのことばや文型を学習し、いろいろなトピックについて読む、聞く、話すの練習をする。学習したことを実際のコミュニケーション、行動の場で使えるようにする。
- ② N2後半レベルの力をつける。

教科書 / Textbooks

「できる日本語中級 11課～20課」(アルク)、もしくはそれと同等レベルのテキストを使用することもある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1回	オリエンテーション	16回	14課 伝える、文型練習	31回	17課 読解
2回	11課 聞く、文型練習	17回	14課 読解	32回	小テスト17課、18課 聞く、文型練習
3回	11課 読む、文型練習	18回	14課小テスト、15課 聞く、文型練習	33回	18課 読む、文型練習
4回	11課 伝える、文型練習	19回	15課 読む、文型練習	34回	18課 伝える、文型練習
5回	11課 読解	20回	15課 伝える、文型練習	35回	18課 読解
6回	小テスト11課、12課聞く、文型練習	21回	15課 読解	36回	小テスト18課、19課 聞く、文型練習
7回	12課 読む、文型練習	22回	小テスト15課、復習	37回	19課 読む、文型練習
8回	12課 伝える、文型練習	23回	中間試験	38回	19課 伝える、文型練習
9回	12課 読解	24回	16課 聞く、文型練習	39回	19課 読解
10回	小テスト12課 聞く13課、文型練習	25回	16課 読む、文型練習	40回	小テスト19課、20課 聞く、文型練習
11回	13課 読む、文型練習	26回	16課 伝える、文型練習	41回	20課 読む、文型練習
12回	13課 伝える、文型練習	27回	16課 読解	42回	20課 伝える、文型練習
13回	13課 読解	28回	小テスト16課、17課 聞く、文型練習	43回	20課 読解
14回	小テスト13課、14課 聞く、文型練習	29回	17課 読む、文型練習	44回	小テスト20課、復習
15回	14課 読む、文型練習	30回	17課 伝える、文型練習	45回	期末試験

※なお、受講生の理解度等によって内容・進度などは適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験、期末試験、小テスト、平常点などで評価

履修上の注意 / Remarks

N2前半レベルに達していること。
J9A, B, Cはチームティーチングのため、J9A, B, Cの全てを履修すること。
予習、復習を必ずすること。
また、授業中はできるだけ日本語を使用し、積極的に発言すること。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J9S)

担当者名/Instructor 福盛寿賀子

単位/Credits (1) 単位

学期/Semester (春) 学期

授業形態/Class Format クラス授業 (ロールプレイ・敬語・スピーチ)

授業の目標 / Class Objective

N2レベルの会話力を身に付ける。
インターンシップ等の場面を想定して敬語を使った会話ができるようになる。
相手や場面に応じて、友だち言葉と丁寧なことばを使い分けて話すことができる。

教科書 / Textbooks

『新にはんご敬語トレーニング』アスク出版
*学生のニーズに応じて他の中級後期レベルの会話テキストを使用することもある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1	オリエンテーション	9	4課 お願いします
2	敬語が使用される場面・聞き取り	10	5課 断る
3	1課 尊敬語	11	6課 申し出る
4	1課 訪問する	12	7課 おわびする
5	2課 謙譲語	13	8課～10課 ポイントチェック
6	2課 簡単にあいさつする	14	11課～15課 ポイントチェック
7	3課 誘う 復習	15	学習のまとめ
8	(中間テスト) 尊敬語と謙譲語のまとめ		

成績評価の方法 / Assessment Method

出席 10% クラスパフォーマンス (スピーチ・ロールプレイ・授業態度) 20%
中間テスト 20% 期末テスト 50%

履修上の注意 / Remarks

N2前半のレベルの学生であること

キーワード / Keywords

敬語、スピーチ、ロールプレイ

授業科目名 (日本語中級2 J9K)

担当者名／Instructor 應地 弥生

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

中級～中上級の漢字を習得し、漢字の応用力を伸ばす。
また漢語の語彙力を高めて、N2レベルの読解力養成につなげる

教科書 / Textbooks

『漢字の教科書 中級700』(L15～25)

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション / L1～14復習 / L15
- 2回 L15テスト / L16
- 3回 L16テスト / L17
- 4回 L17テスト / L18
- 5回 L18テスト / L19
- 6回 L19テスト / L20
- 7回 L20テスト / 補足プリント
- 8回 中間テスト(L15～20)
- 9回 L21 / 補足プリント
- 10回 L21テスト / L22
- 11回 L22テスト / L23
- 12回 L23テスト / L24
- 13回 L24テスト / L25
- 14回 L25テスト / 補足プリント
- 15回 期末テスト(L21～25)

※尚、受講生の理解度・関心等によって内容・進度は適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

小テスト30% 中間テスト30% 期末テスト30% 平常点10%

履修上の注意 / Remarks

N2前半レベルに達していること。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J9R)

担当者名 印道 緑
/Instructor

単位 1単位 学期 1 授業形態 読解中心、一部発表を含む
/Credits /Semester /Class Format

授業の目標 / Class Objective

中級前半の文型・語彙の復習、中級後半の文型・語彙の補充
中級後半の文型・語彙を使って、文章が読めるようになる。
N3 後半レベル～N2 前半レベルの読解力をつけることを目指す。

教科書 / Textbooks

『日本語能力試験問題集 N3 読解スピードマスター』Jリサーチ出版、または、それと同等レベルの教科書

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1 回 オリエンテーション、速読・精読の方法
- 2 回 L1
- 3 回 L1小テスト、L2
- 4 回 L2小テスト、L3
- 5 回 L3小テスト、L4
- 6 回 L4小テスト、L5
- 7 回 L6、
- 8 回 中間テスト (L1～L6)
- 9 回 L7
- 10 回 L7小テスト、L8
- 11 回 L8小テスト、L9
- 12 回 L9小テスト、L10
- 13 回 L10小テスト、L11
- 14 回 L11小テスト、L12
- 15 回 期末テスト (課題レポートと口頭発表)

なお、受講生の理解度と興味・関心等によって内容・進度などは適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験・期末試験 60%
平常点 (小テスト、課題等) 30%
授業への寄与度、積極性 10%
達成度、進度によって変更することがある。

履修上の注意 / Remarks

N3 前半レベルの日本語能力を有していること。

キーワード / Keywords

中級後半レベル、読解

授業科目名 (J9W)

担当者名／Instructor 石川朋子

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

N2 後半レベルの作文能力を育成する。

教科書 / Textbooks

『できる日本語 中級』嶋田和子 監修 できるにほんご教材開発プロジェクト 著 アルク

※教科書は、学生の状況によって変更することがある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション
- 2回 第11課 ライフスタイル
- 3回 第12課 健康
- 4回 自由課題作文
- 5回 第13課 好きな作品
- 6回 第14課 カルチャーショック
- 7回 自由課題作文
- 8回 第15課 情報社会
- 9回 第16課 学校の掃除
- 10回 自由課題作文
- 11回 第17課 就職活動
- 12回 第18課 自然
- 13回 自由課題作文
- 14回 第19課 科学の力
- 15回 第20課 幸せだと思うもの

※授業計画は、学生の状況によって変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

作文（文法、語彙、内容、長さ、提出期限など） 60% 作文発表 20% 授業への寄与度 20%

履修上の注意 / Remarks

本クラスは、N2 前半レベルの日本語学習を終了した者を対象とする。

キーワード / Keywords

作文 N2

授業科目名 (J10ABC)

担当者名／Instructor 七條あけみ、田吹ともみ

単位／Credits (3) 単位 学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format

授業の目標 / Class Objective

日本語能力試験 N1 前半レベルの語彙、文型を学ぶ。また、日本を理解する上で必要な社会的・抽象的事柄のテーマについて、日本、自国、世界でどうなっているかを考えながら、日本語の運用能力を高める。最終的に N1 前半に達することを目標とする。

教科書 / Textbooks

「学ぼう！にほんご 中上級」「学ぼう！にほんご 練習問題集 中上級」(専門教育出版)
またはこれと同等レベルの教科書

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1回	オリエンテーション 「学ぼう！にほんご」1課文型	16回	3課テスト、4課文型	31回	6課練習問題・みんなで話そう
2回	1課文型、ことば	17回	4課文型、ことば	32回	6課 語彙を増やそう その他
3回	1課 本文・練習問題(文型)	18回	4課本文・練習問題(文型)	33回	6課テスト、7課文型
4回	1課練習問題・みんなで話そう	19回	4課練習問題・みんなで話そう	34回	7課文型、ことば
5回	1課 語彙を増やそう その他	20回	4課 語彙を増やそう その他	35回	7課本文・練習問題(文型)
6回	1課テスト、2課文型	21回	4課テスト、復習	36回	7課練習問題・みんなで話そう
7回	2課文型、ことば	22回	中間試験	37回	7課 語彙を増やそう その他
8回	2課 本文・練習問題(文型)	23回	5課文型	38回	7課テスト、読み物
9回	2課練習問題・みんなで話そう	24回	5課文型、ことば	39回	8課文型
10回	2課 語彙を増やそう その他	25回	5課本文・練習問題(文型)	40回	8課文型、ことば
11回	2課テスト、3課文型	26回	5課練習問題・みんなで話そう	41回	8課本文・練習問題(文型)
12回	3課文型、ことば	27回	5課 語彙を増やそう その他	42回	8課練習問題・みんなで話そう
13回	3課 本文・練習問題(文型)	28回	5課テスト、6課文型	43回	8課 語彙を増やそう その他
14回	3課練習問題・みんなで話そう	29回	6課文型、ことば	44回	8課テスト、復習
15回	3課 語彙を増やそう その他	30回	6課本文・練習問題(文型)	45回	期末試験

*なお、受講生の理解度、興味・関心などによって、内容・進度を適宜変更することもある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験、期末試験、復習テスト、平常点などで評価

履修上の注意 / Remarks

N2 後半のレベルに達していること。
J10A, B, C はチームティーチングのため、A, B, C の全てを履修すること。
予習、復習を必ずすること。
また、授業中は積極的に自分の意見を発表して欲しい。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J10S)

担当者名/Instructor 福盛寿賀子

単位/Credits (1) 単位

学期/Semester (春) 学期

授業形態/Class Format クラス授業 (ペアワーク・ロールプレイ・スピーチ)

授業の目標 / Class Objective

相手や場面に応じて友達言葉と丁寧な話し方を使い分けることができるようになる。
交渉や話し合いができるようになる。
会話に必要な表現と語彙を習得する。

教科書 / Textbooks

『できる日本語中級』11課～20課 会話の部分

*学生のニーズに応じて他の中級後期レベルの会話テキストを使用することもある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1	オリエンテーション	9	16課 友だちを激励し後押しする
2	11課 キャンセルする	10	17課① 依頼の電話・メール
3	12課 悩みごと相談・助言	11	17課② アポイントメントをとる
4	13課 修理の交渉	12	18課 電話での問い合わせ・説明
5	14課 無理な注文・対応	13	19課 機械修理の交渉・苦情
6	15課 うまく断る	14	20課 予約の交渉
7	復習とスピーチ大会	15	学習のまとめ
8	中間テスト		

*受講生の状況に応じて変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

出席・授業態度 10% 授業中のパフォーマンスとスピーチ 20%
中間テスト 30% 期末テスト 40%

履修上の注意 / Remarks

N2レベルに達していること

キーワード / Keywords

スピーチ、ロールプレイ

授業科目名 (日本語中上級1 J10K)

担当者名／Instructor 應地 弥生

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

中上級～上級の漢字を習得し、漢字の応用力を伸ばす。
また漢語の語彙力を高めて、N2合格レベルの読解力を養成する。

教科書 / Textbooks

- ①『新完全マスター N2 漢字』(STEP3)
- ②『新完全マスター N2 語彙』(抜粋)

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション ①復習問題
- 2回 ①31・32回 ②-1
- 3回 ①33・34回 ②-2
- 4回 ①35・36回 ②-3
- 5回 ①37・38回 ②-4
- 6回 ①39・40回 ②-5
- 7回 中間テスト(①31～40回 / ②1～5)
- 8回 ①41・42回 ②-6
- 9回 ①43・44回 ②-7
- 10回 ①45・46回 ②-8
- 11回 ①47・48回 ②-9
- 12回 ①49・50回 ②-10
- 13回 ①51・52回
- 14回 ①復習
- 15回 期末テスト(①41～52 / ②6～10)

*尚、受講生の理解度・関心等によって内容・進度は適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

小テスト30% 中間テスト30% 期末テスト30% 平常点10%

履修上の注意 / Remarks

N2後半レベルに達していること。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J10R)

担当者名 印道 緑

/Instructor

単位 1単位

学期 1

授業形態 読解中心、一部発表を含む

/Credits

/Semester

/Class Format

授業の目標 / Class Objective

中上級の文型・語彙の復習、上級前半の文型・語彙の補充
上級前半の文型、語彙を使って、文章が読めるようになる。
N2 後半～N1 前半レベルの読解力をつける。

教科書 / Textbooks

『留学生のための読解トレーニング』凡人社、または、それと同等レベルの教科書

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション、速読と精読の方法
- 2回 L1
- 3回 L1小テスト、L2
- 4回 L2小テスト、L3
- 5回 L3小テスト、L4
- 6回 L4小テスト、L5
- 7回 L6、
- 8回 中間テスト (L1～L6)
- 9回 L7
- 10回 L7小テスト、L8
- 11回 L8小テスト、L9
- 12回 L9小テスト、L10
- 13回 L10小テスト、L11
- 14回 L11小テスト、L12
- 15回 期末テスト (課題レポートと口頭発表)

なお、受講生の理解度と興味・関心等によって内容・進捗などは適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験・期末試験 60%
平常点 (小テスト、課題等) 30%
授業への寄与度、積極性 10%
達成度、進捗によって変更することがある。

履修上の注意 / Remarks

中上級テキストを修了し、N2 前半レベルの日本語能力を有していること。

キーワード / Keywords

N2 後半～N1 前半レベル、読解

授業科目名 (J10W)

担当者名／Instructor 石川朋子

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

N1 前半レベルの作文能力を育成する。

教科書 / Textbooks

『学ぼう！にほんご 中上級』日本語教育教材開発委員会 編著 専門教育出版

※教科書は、学生の状況によって変更することがある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション
- 2回 第1課 健康
- 3回 第2課 少子高齢化
- 4回 自由課題作文
- 5回 第3課 コミュニケーション
- 6回 第4課 慣習／風習
- 7回 自由課題作文
- 8回 第5課 大学生生活
- 9回 第6課 社会保障
- 10回 自由課題作文
- 11回 第7課 少年／若者
- 12回 第8課 雇用／労働
- 13回 自由課題作文
- 14回 第9課 ボランティア
- 15回 第10課 都市と地方

※授業計画は、学生の状況によって変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

作文（文法、語彙、内容、長さ、提出期限など） 60% 作文発表 20% 授業への寄与度 20%

履修上の注意 / Remarks

本クラスは、N2 後半レベルの日本語学習を終了した者を対象とする。

キーワード / Keywords

作文 N2 N1

授業科目名 (J11ABC)

担当者名／Instructor 福本和佳子、長谷川基子

単位／Credits (3) 単位 学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format

授業の目標 / Class Objective

日本語能力試験 N1 の語彙、文型を学び、N1 レベルの日本語を理解する上で必要な社会的・抽象的事柄のテーマについて、日本、自国、世界でどうなっているかを考えながら、日本語の運用能力を高める。
最終的に N1 前半に達することを目標とする。

教科書 / Textbooks

「学ぼう！にほんご 中上級」「学ぼう！にほんご 練習問題集 中上級」(専門教育出版)
またはこれと同等レベルの教科書

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1回	オリエンテーション	16回	5課 練習問題(語彙、その他)	31回	10課 本文・練習問題(文型)
2回	1課 文型	17回	5課 復習テスト・6課文型	32回	10課 練習問題(語彙、その他)
3回	1課 本文・練習問題(文型)	18回	6課 本文・練習問題(文型)	33回	10課 復習テスト・11課文型
4回	1課 練習問題(語彙、その他)	19回	6課 練習問題(語彙、その他)	34回	11課 本文・練習問題(文型)
5回	1課 復習テスト・2課文型	20回	6課 復習テスト・7課文型	35回	11課 練習問題(語彙、その他)
6回	2課 本文・練習問題(文型)	21回	7課 本文・練習問題(文型)	36回	11課 復習テスト・12課文型
7回	2課 練習問題(語彙、その他)	22回	7課 練習問題(語彙、その他)	37回	12課 本文・練習問題(文型)
8回	2課 復習テスト・3課文型	23回	7課 復習テスト・8課文型	38回	12課 練習問題(語彙、その他)
9回	3課 本文・練習問題(文型)	24回	中間試験 1～7課	39回	12課 復習テスト・13課文型
10回	3課 練習問題(語彙、その他)	25回	8課 本文・練習問題(文型)	40回	13課 本文・練習問題(文型)
11回	3課 復習テスト・4課文型	26回	8課 練習問題(語彙、その他)	41回	13課 練習問題(語彙、その他)
12回	4課 本文・練習問題(文型)	27回	8課 復習テスト・9課文型	42回	13課 復習テスト・14課文型
13回	4課 練習問題(語彙、その他)	28回	9課 本文・練習問題(文型)	43回	14課 本文・練習問題(文型)
14回	4課 復習テスト・5課文型	29回	9課 練習問題(語彙、その他)	44回	14課 練習問題(語彙、その他)
15回	5課 本文・練習問題(文型)	30回	9課 復習テスト・10課文型	45回	期末試験 8～14課

*なお、受講生の理解度、興味・関心などによって、内容・進度を適宜変更することもある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験、期末試験、復習テスト、平常点などで総合的に評価する。

履修上の注意 / Remarks

N2 後半のレベルに達していること。
J11A, B, C はチームティーチングのため、A, B, C の全てを履修すること。
予習、復習を必ずすること。
また、授業中は積極的に自分の意見を発表して欲しい。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J 1 1 S)

担当者名 / Instructor 福盛寿賀子

単位 / Credits (1) 単位 学期 / Semester (春) 学期

授業形態 / Class Format クラス授業 (ディスカッション・ロールプレイ)

授業の目標 / Class Objective

N 1 レベルの会話力を養う。
毎週 TV ドラマを視聴し、理解したことや感想を話し、ディスカッションすることができるようになる。
敬語の使い方を理解し、会社などの改まった場面においても敬語を使った会話ができるようになる。
会話に必要な表現、語彙、待遇表現を身に着ける。

教科書 / Textbooks

特になし。
TV ドラマを教材とする。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1	オリエンテーション	9	ドラマ 7 話 話し合いとロールプレイ
2	敬語・ドラマ選定ディスカッション	10	ドラマ 8 話 話し合いとロールプレイ
3	ドラマ 1 話 話し合いとロールプレイ	11	ドラマ 9 話 話し合いとロールプレイ
4	ドラマ 2 話 話し合いとロールプレイ	12	ドラマ 10 話 話し合いとロールプレイ
5	ドラマ 3 話 話し合いとロールプレイ	13	ドラマ 11 話 話し合いとロールプレイ
6	ドラマ 4 話 話し合いとロールプレイ	14	ドラマ 意見と感想発表会
7	ドラマ 5 話 話し合いとロールプレイ	15	ドラマの敬語シーン練習・まとめ
8	ドラマ 6 話 話し合いとロールプレイ		

* 受講生の状況に応じて変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

出席・授業態度 10% 授業中のパフォーマンス & ドラマメモ (宿題) 20%
中間テスト 30% 期末テスト 40%

履修上の注意 / Remarks

N 2 後半レベル以上の学生であること

キーワード / Keywords

ドラマ ロールプレイ 敬語

授業科目名 (日本語中上級2 J11K)**担当者名 / Instructor 應地 弥生****単位 / Credits (1) 単位****学期 / Semester (1) 学期****授業形態 / Class Format 講義****授業の目標 / Class Objective**

上級の漢字・漢語を習得し、N1合格のための語彙力・読解力を養成する。
また上級レベルの語彙を適切に用いて表現できるようにする。

教科書 / Textbooks

- ① N1 対策問題集『日本語総まとめ(漢字)』
- ② 語彙の練習プリント

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- | | | |
|-----|---------------------------|-------|
| 1回 | オリエンテーション | ①3W1D |
| 2回 | ①3W2D | ②-1 |
| 3回 | ①3W1・2D復習 | ②-2 |
| 4回 | ①3W3D | ②-3 |
| 5回 | ①3W4D | ②-4 |
| 6回 | ①3W3・4D復習 | |
| 7回 | 中間テスト(①3W1D~4D / ②1~4) | |
| 8回 | ①3W5D | ②-5 |
| 9回 | ①3W6D | ②-6 |
| 10回 | ①3W5・6D復習 | ②-7 |
| 11回 | ①4W1・2D | ②-8 |
| 12回 | ①4W1・2D復習 | ②-9 |
| 13回 | ①4W3・4D | ②-10 |
| 14回 | ①4W3・4D復習 | |
| 15回 | 期末テスト(①3W5D~4W4D / ②5~10) | |

*尚、受講生の理解度・関心等によって内容・進度は適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

小テスト30% 中間テスト30% 期末テスト30% 平常点10%

履修上の注意 / Remarks

N2合格レベルに達していること。

キーワード / Keywords

授業科目名(日本語 J11 R)

担当者名 印道 緑
/Instructor

単位 1単位 学期 1 授業形態 読解中心、一部発表を含む
/Credits /Semester /Class Format

授業の目標 / Class Objective

上級後半の文型、語彙を補充する。
上級の文法、語彙を使って、文章が読めるようになる。
N1 前半～後半レベルの読解力をつける。

教科書 / Textbooks

『留学生のための読解トレーニング』凡人社、
『新完全マスター読解：日本語能力試験N1』前半、スリーエーネットワーク、
または、それと同等レベルの教科書

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション、速読・精読の方法
- 2回 L1
- 3回 L1小テスト、L2
- 4回 L2小テスト、L3
- 5回 L3小テスト、L4
- 6回 L4小テスト、L5
- 7回 L6
- 8回 中間テスト(L1～L6)あるいは、課題レポートと口頭発表「私のお勧めの本/映画/アーティスト等」
- 9回 L7
- 10回 L7小テスト、L8
- 11回 L8小テスト、L9
- 12回 L9小テスト、L10
- 13回 L10小テスト、L11
- 14回 L11小テスト、L12
- 15回 期末テスト(課題レポートと口頭発表)

なお、受講生の理解度と興味・関心等によって内容・進捗などは適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験・期末試験 60%
平常点(小テスト、課題等) 30%
授業への寄与度、積極性 10%
達成度、進捗によって変更することがある。

履修上の注意 / Remarks

N2 後半レベルの日本語能力を有していること。

キーワード / Keywords

N1 前半～後半レベル、読解

授業科目名 (J11W)

担当者名／Instructor 石川朋子

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

N1 レベルの作文能力を育成する。

教科書 / Textbooks

『学ぼう！にほんご 中上級』日本語教育教材開発委員会 編著 専門教育出版

※教科書は、学生の状況によって変更することがある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション／第1課 健康
- 2回 第2課 少子高齢化
- 3回 第3課 コミュニケーション
- 4回 第4課 慣習／風習
- 5回 第5課 大学生活
- 6回 第6課 社会保障
- 7回 第7課 少年／若者
- 8回 第8課 雇用／労働
- 9回 第9課 ボランティア
- 10回 第10課 都市と地方
- 11回 第11課 食料問題
- 12回 第12課 日本の社会生活
- 13回 第13課 環境問題
- 14回 第14課 教育／学問
- 15回 第15課 国際協力

※授業計画は、学生の状況によって変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

作文（文法、語彙、内容、長さ、提出期限など） 60% 作文発表 20% 授業への寄与度 20%

履修上の注意 / Remarks

本クラスは、N1 前半レベルの日本語学習を終了した者を対象とする。

キーワード / Keywords

作文 N1

授業科目名 (J12AB)

担当者名／Instructor 石川朋子、福本和佳子

単位／Credits (2) 単位

学期／Semester (1) 学期

授業形態／Class Format 講義

授業の目標 / Class Objective

日本社会の現状に即したテーマをもとに、読む練習、話す練習、書く練習を通して、総合的な日本語力のレベルアップをはかる。N1合格レベルに達することを目標とする。

教科書 / Textbooks

『留学生のための時代を読み解く上級日本語』第2版 宮原彬編著 スリーエーネットワーク

※教科書は、学生の状況によって変更することがある。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1回	内容理解A	16回	話す練習、書く練習A
2回	内容理解B	17回	話す練習、書く練習B
3回	話す練習、書く練習A	18回	小テスト、読み物A
4回	話す練習、書く練習B	19回	小テスト、読み物B
5回	小テスト、読み物A	20回	内容理解A
6回	小テスト、読み物B	21回	内容理解B
7回	内容理解A	22回	話す練習、書く練習A
8回	内容理解B	23回	話す練習、書く練習B
9回	話す練習、書く練習A	24回	小テスト、読み物A
10回	話す練習、書く練習B	25回	小テスト、読み物B
11回	小テスト、読み物A	26回	内容理解A
12回	小テスト、読み物B	27回	内容理解B
13回	中間試験	28回	話す練習、書く練習A
14回	内容理解A	29回	話す練習、書く練習B
15回	内容理解B	30回	期末試験

※授業計画は、学生の状況によって変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

中間試験 30% 期末試験 30% 復習テスト 30% 平常点（予習、復習状況、授業参加態度、出席状況など）10%

履修上の注意 / Remarks

N1後半レベルに達していること。
J12ABは同じテキストを使用するが、教員によって担当箇所が異なるため、ABそれぞれ単独で履修することも可能である。

キーワード / Keywords

授業科目名 (日本語 J12S)

担当者名/Instructor 福盛寿賀子

単位/Credits (1) 単位 学期/Semester (春) 学期

授業形態/Class Format クラス授業 (ディスカッション)

授業の目標 / Class Objective

N1 後半レベルの会話力を養う。
社会的専門的な話題について、論理的で説得力のある話ができるようになる。
社会的な話題について、ディスカッションできるようになる。
会議などのフォーマルな場で丁寧な日本語を使って意見交換ができるようになる。

教科書 / Textbooks

特になし。
新聞やニュース、ネット記事等を教材にする。

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

1	オリエンテーション	9	意見スピーチ&ディベート①
2	記事の読み方・話し合いの仕方	10	意見スピーチ&ディベート②
3	記事を読んで話し合う練習①	11	意見スピーチ&ディベート③
4	記事を読んで話し合う練習②	12	意見スピーチ&ディベート④
5	ディベート ①立論の練習 ・敬語	13	ディベート大会
6	ディベート②尋問の練習① ・敬語	14	敬語を使ったロールプレイ
7	ディベート③尋問の練習② ・敬語	15	学習のまとめ
8	中間テスト		

* 受講生の状況に応じて変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

出席・授業態度 10% 授業中のパフォーマンス&授業のための予備学習 20%
中間テスト 30% 期末テスト 40%

履修上の注意 / Remarks

N1 レベル以上の学生であること

キーワード / Keywords

ディスカッション ディベート 会議

授業科目名 (日本語上級 J 1 2 K V)**担当者名 / Instructor 應地 弥生****単位 / Credits (1) 単位****学期 / Semester (1) 学期****授業形態 / Class Format 講義****授業の目標 / Class Objective**

N 1 試験対策として難読漢字の読みや語彙の習得に努め、読解力を伸ばす。
また上級レベルの語彙を適切に使いこなして表現の幅を広げる。

教科書 / Textbooks

- ① N 1 対策問題集「日本語総まとめ(語彙)」
- ② 文字・語彙の練習プリント

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- | | | |
|------|----------------------------------|--------------|
| 1 回 | オリエンテーション | ① 第 1 週 1 日目 |
| 2 回 | ① 第 1 週 2 日目 | ② - 1 |
| 3 回 | ① 第 1 週 3 日目 | ② - 2 |
| 4 回 | ① 第 1 週 4 日目 | ② - 3 |
| 5 回 | ① 第 1 週 5 日目 | ② - 4 |
| 6 回 | ① 第 1 週 6 日目 | ② - 5 |
| 7 回 | 中間テスト (① 1 週 1 ~ 6 日 / ② 1 ~ 5) | |
| 8 回 | ① 第 2 週 1 日目 | ② - 6 |
| 9 回 | ① 第 2 週 2 日目 | ② - 7 |
| 10 回 | ① 第 2 週 3 日目 | ② - 8 |
| 11 回 | ① 第 2 週 4 日目 | ② - 9 |
| 12 回 | ① 第 2 週 5 日目 | ② - 10 |
| 13 回 | ① 第 2 週 6 日目 | |
| 14 回 | 復習・補足プリント | |
| 15 回 | 期末テスト (① 2 週 1 ~ 6 日 / ② 6 ~ 10) | |

* 尚、受講生の理解度・関心等によって内容・進度は適宜変更することがある。

成績評価の方法 / Assessment Method

小テスト 30% 中間テスト 30% 期末テスト 30% 平常点 10%

履修上の注意 / Remarks

N 1 前半レベルに達していること。

キーワード / Keywords

授業科目名／Class Subject (J12W)

担当者名／Instructor 長谷川 基子

単位／Credits (1) 単位

学期／Semester (2) 学期

授業形態／Class Format

授業の目標 / Class Objective

- ・ 専門分野での勉強・研究に不可欠な論理的思考による理解・表現能力の養成を目指す。
- ・ レポート、研究発表要旨、学术论文の基本的な書き方を学ぶ。

教科書 / Textbooks

「改訂版 大学・大学院 留学生の日本語 ④論文作成編」アカデミック・ジャパニーズ研究会編著 (アルク)

授業計画・内容 / Class schedules and Contents

- 1回 オリエンテーション、1課 作文の基本 (1)
- 2回 2課 作文の基本 (2)
- 3回 3課 課題の提示
- 4回 4課 目的の提示
- 5回 5課 定義と分類
- 6回 6課 図表の提示
- 7回 7課 変化の形容
- 8回 8課 対比と比較
- 9回 9課 原因の考察
- 10回 10課 列挙
- 11回 11課 引用
- 12回 12課 同意を反論
- 13回 13課 帰結
- 14回 14課 結論の提示
- 15回 期末試験

成績評価の方法 / Assessment Method

課題提出、期末試験、受講態度などで総合的に評価する。

履修上の注意 / Remarks

毎回、練習課題を書くが、そのテーマについても積極的に発表すること。

キーワード / Keywords

授業科目名(日本語講読1)

担当者名 印道 緑
/Instructor

単位 2 学期 1 授業形態 講義と一部演習
/Credits /Semester /Class Format

授

- 1.
- 2.
- 3.

教

N2
参

授

- 1
- 1
- 1
- 1
- 1
- 1

な

成

中
平
授
達

履

N2

キ

日